

# 植松努講演会

「どうせ無理・・・」を  
日本中から一掃したい

子供たちが夢をあきらめずに生きていける。  
そんな社会にしなくちゃいけないんです。 植松努談

「どうせ無理」の一言で人の持つ可能性や子供たちの夢を否定する世の中に憤りを感じ、北海道の小さな町工場で、誰もが「無理」と考えるロケットの実用化にチャレンジしています。「信じるに値する未来があるから、人は頑張れる」のです。

そして子供たちに「夢を持ってもらうために」、「やればできるということ」を伝えるために「ロケット教室」を全国各地で開催しています。実際に子供たちが自分でおもちゃのロケットを組み立て、完成したロケットを打ち上げます。自分の力で作り上げたロケットが空高く飛んでいった時の子供たちの表情は、希望に満ち溢れていて、日本の未来を明るく照らしてくれるような最高の笑顔です。そんな素晴らしい笑顔を絶やさぬよう「人の持つ無限の可能性」や「大人が夢を持つ大切さ」を忘れてはいけません。 植松 努



日 時：平成21年10月26日（月）

PM7：00～PM8：50

場 所：根室市総合文化会館  
小ホール

内 容： 「人の持つ無限の可能性」  
「大人が夢を持つ大切さ」

**入場無料**

お問い合わせ

社団法人根室青年会議所 北方領土未来のまちづくり推進室  
室長：高橋友樹（090-9086-7257） 副室長：魚谷直世（090-7652-4214）

主催：社団法人根室青年会議所  
後援：根室市教育委員会 （財）北海道地域活動振興協会